



2021年9月10日

各 位

会社名 くら寿司株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田中 邦彦
 (コード番号 2695 東証第1部)
 問合せ先 取締役経理本部長 津田 京一
 (TEL. 072 - 493 - 6189)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、新型コロナウイルス感染症による影響等により2020年12月2日に未定として公表いたしました2021年10月期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 連結業績予想について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想(B)	147,160	△2,535	2,510	1,469	37.07
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年10月期)	135,835	350	1,135	△262	△6.65

(注) 当社は、2021年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定として「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 開示の理由

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明な中で、業績予想の合理的な判断が困難であることから、2021年10月期の連結業績予想を未定としておりましたが、第3四半期までの実績を踏まえ、現時点で入手可能な情報や予測に基づき業績予想を算定いたしました。

今後の見通しにつきましては、今なお多くの地域で緊急事態宣言の発出が継続されておりますものの、新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことが想定されます。当社といたしましても、お客様と従業員の安全を第一に考え、自動会計やセルフレジなど入店から退店までお客様が従業員と接することなく飲食できる「スマートくら寿司」への投資を進めており、2021年12月までに全店での設置を完了する見込みであることから、2021年10月期連結売上高は1,471億60百万円を計画しております。

損益面につきましては、自治体からの営業時短要請が長期化する中、経費の節減に注力しておりますが、アフターコロナを見据え、「スマートくら寿司」や店舗改装への投資を積極的に展開していること等により営業損失25億35百万円となる見込みです。また、現時点で算出可能な時短協力金等を営業外収益として計上する見込みであり、経常利益25億10百万円を計画しております。

※ 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上